

この春、中野東中学校が開校しました



中野東中学校(第三中学校と第十中学校の統合新校)は、3学年321人でスタート。新1年生は、早速4月に、山中湖へ移動教室に行きました。新しい仲間との生活の手応えをつかみ、帰り際には美しい富士山を見て一斉に感動の声を上げていました。2・3年生も、昨年度に統合前の2校が合同で実施した部活動や移動教室から、きずなが広がっています。生徒たちは、良い学校を創ろうと、学習に運動に張り切り、笑顔が絶えない毎日です。同校の教育目標は「知を磨き 徳を高め 体をつくる」。これまでの学校の良さや伝統を引き継ぎつつ、新たな歴史を築いていくための一歩を踏み出しました。



▲4月17日からの1泊2日、山中湖での移動教室で。さまざまな体験や感動を共有した1年生

中野東中学校新校舎に子育て相談の拠点を併設します

区は、2021年度、中野東中学校の新校舎に併設して、児童相談所機能を含む(仮称)総合子どもセンターを整備する予定です。

「こんな機能が入ります」

- 総合相談 子ども家庭とお子さんに関するさまざまな課題について、総合的に相談に応じます。
- 専門的支援 児童虐待や青少年の問題行動等への対応、若者相談、教育相談等に、専門的スキルを備えた職員が面接・調査など課題解決に向けた具体的な支援等を実施。子どもや家庭にとって安全・安心な環境を整えます。
- 分析・検証、関係機関連携強化 対応事例の分析・検証等を通じて知識と技術を蓄積・共有し、地域で子どもと家庭を支える関係機関全体の対応力を強化します。

教育委員会の活動をお知らせします

教育委員会は 教育長と4人の委員で活動中

教育委員会は、地域の実情に合った教育行政の実施を目的として設置され、合議制で運営。

現在、中野区では、教育長と4人の委員が活動しています。

会議は傍聴できます

教育委員会の定例会は、原則として毎週金曜日に区役所で開催し、年1回の「夜の教育委員会」、年2回の「地域での教育委員会」を含め、全て傍聴することができます。

6月22日(金)「地域での教育委員会」

午前10時から、第七中学校(江古田2-19-11)で開催。特別な支援が必要な子どもたちへの支援についてをテーマに協議します。
☆7月の開催は、左記の「傍聴を」をご覧ください。8月以降の予定は、今後のなかの区報、区報でお知らせします。



▲教育委員会定例会の様子

傍聴を

☆当日直接会場へ

7月の教育委員会定例会

- ①16日(金) ②13日(金)
- ③20日(金)
- =いずれも午前10時から
- ④27日(金)
- =午後7時から(夜の教育委員会)
- ☆日程は、変わることがあります

区役所5階 教育委員会室

【問合せ】教育委員会担当/5階
☎(3228) 8857
FAX(3228) 5679

8割以上が自分専用の機器を所持

近年、多くの子どもたちが、携帯電話やスマートフォン、通信機能付き携帯ゲーム機などインターネットを気軽に利用できる機器を所持しています。区が、小学校4年生以上の区立小・中学生を対象として昨年11月に実施した「児童・生徒の携帯電話、スマートフォン、通信機能付き携帯ゲーム機の利用状況等に関する調査」では、8割以上が自分専用の携帯電話等を持っていた(グラフ1)。

これらの機器は便利ですが、長時間の利用による学習時間の減少や生活リズムの乱れ、SNS(インターネット上の交流サービス)を巡るトラブルなど使い方によっては子どもたちに悪影響を及ぼす場合があります。

SNS学校ルール

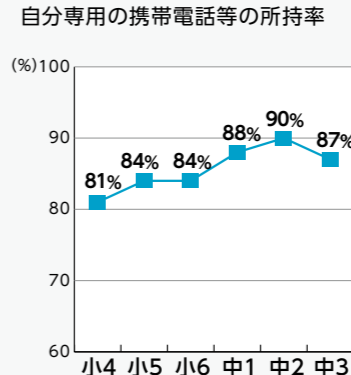
各区分立学校では、「SNS学校ルール」を定めています。これは、東京都が作成した「SNS東京ルール」に基づいたもので、各校ごとに、児童・生徒が意見を出し合って策定。子どもたちはポスター作成や生徒会新聞での啓発など、自主的にルールを守る活動に取り組んでいます。

- ### 「SNS学校ルール」の例
- 1日の利用時間を終了時刻を決めて使う
 - 人の悪口や嫌がることを書き込まない
 - トラブルに巻き込まれたら、親や先生にすぐに相談する
 - 週に1日は電源を切る など

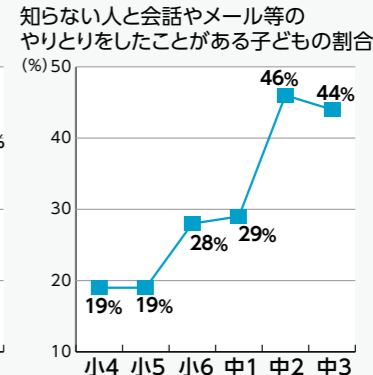
家庭でもルールを決めましょう

子どもたちがインターネットを安全に利用するためには、保護者の協力が必要です。有害なサイトへのアクセスを制限する「フィルタリング」の設定は有効な手立ての一つ。本調査では回答者の約半数が設定していました。家庭でも、SNSの危険性や利用する際の注意点などについて、お子さんと話し合い、それぞれの「SNS家庭ルール」を作りましょう。

グラフ1 自分専用の携帯電話等の所持率



グラフ2 知らない人と会話やメール等のやりとりをしたことがある子どもの割合



スマートフォン(スマホ)・携帯電話を安全に利用するために

幼稚園や小学校を訪問し活動の参考に

かみさぎ幼稚園訪問

4月27日

この日の訪問では、園長から園の概要についての説明を受けた後、各クラスでの園児の様子を視察しました。年少児は入園したばかりで少し緊張しているように見えたが、みんなで仲良く活動し、教員による絵本の読み聞かせに夢中になっていました。他にも、リレーや体操をする年長クラスの子どもたちの元気いっぴいな姿を見ることができました。

白桜小学校訪問

(授業視察、児童との対話集会)

6月1日

午前中に各学年の授業を視察し、お昼は子どもたちと一緒に給食を味わいました。午後には、6年生との対話集会を実施。グループに分かれて中野の未来についての発表を聞きまし。ごみの分別を推進する」をテーマにした発表では、あらかじめ自分たちの家庭で「ごみの分別化の実態を調べ、分別を進めるために廃油の活用例を挙げていました。子どもたちの真剣で率直な思いを委員が聞く貴重な機会になりました。



▲訪問を通して子どもたちと触れ合います(白桜小学校で)
▲園児のリレーを応援する様子(かみさぎ幼稚園で)

